

シクロケム

γ-CDで持久力向上

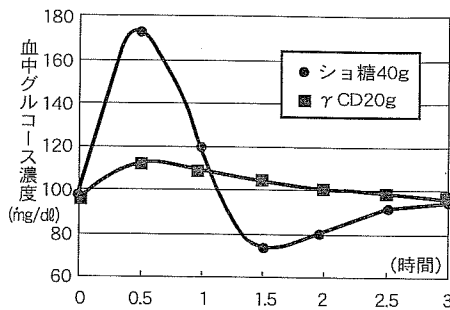
マウスの限界遊泳時間を測定

(株)シクロケム(東京都中央区日本橋室町四一六一五、代表取締役・寺尾啓一氏)では、マウスを遊泳さ

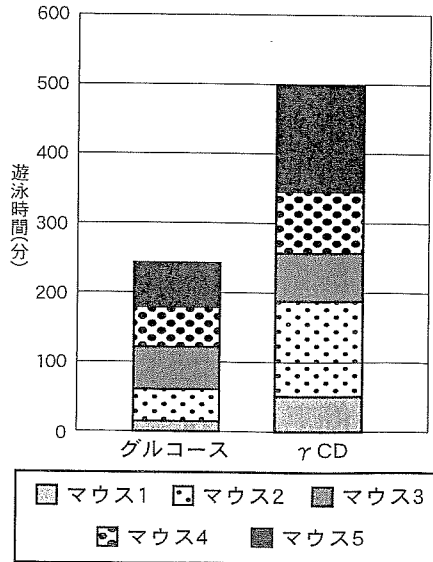
せる実験で、γ-CDの持久力向上作用についての検証を行い、有意な結果を得たことを明らかにした。実験では、グルコースとγ-CDそれぞれを摂取させた体重三五gから四〇gの雄の六週齢マウスを、遊泳能力が高い、普通、低い

の三グループそれぞれ五匹ずつを流水プールで疲労困の限界遊泳時間を測定、持久力の指標とした。

■ γ-CD血中へのブドウ糖徐放性



■ グルコース・γ-CD投与後のマウス遊泳時間の比較
グループ1(遊泳能力:高)



その結果、マウスの遊泳能力が高いほど、グルコースとγ-CDの順での合計遊泳時間の差が大きく、五匹の合計遊泳時間にも差が生じ、グルコースに比べγ-CDが持久力の向上に影響を及ぼしていることが確認されている。

なお同社では、γ-CDとショ糖中のグルコースがそれぞれ血中でのように徐放されるか検証したところ、γ-CDは、ショ糖などに比べグルコースの徐放が緩やかであり、その事からもγ-CDが持久力の向上に役立っていることが確認されている。